

## 毎月勤労統計調査特別調査の結果（令和7年・山口県分）

2026（令和8）年1月26日 厚生労働省公表

「2025（令和7）年毎月勤労統計調査特別調査の概況」より抜粋

### Ⅲ 事業所規模1～4人（特別調査）

#### 1 賃金

##### (1) きまって支給する現金給与額

令和7年7月における月間きまって支給する現金給与額は206,827円で、前年比9.2%増であった。男女別にみると、男は280,074円で前年比3.9%増、女は158,192円で前年比10.6%増であった。

主な産業についてみると、建設業は285,457円、製造業は263,340円、卸売業、小売業は201,689円、宿泊業、飲食サービス業は72,188円、生活関連サービス業、娯楽業は153,011円、医療、福祉は183,192円であった。

##### (2) 特別に支払われた現金給与額

令和6年8月1日から令和7年7月31日までの1年間、勤続1年以上の常用労働者を対象に算出した特別に支払われた現金給与額は、358,473円で、前年比7.4%増であった。男女別にみると、男は551,918円で前年比4.4%増、女は230,244円で前年比5.0%増であった。

主な産業についてみると、建設業は489,139円、製造業は479,392円、卸売業、小売業は297,779円、宿泊業、飲食サービス業は41,488円、生活関連サービス業、娯楽業は72,511円、医療、福祉は328,619円であった。

#### 2 出勤日数と労働時間数

##### (1) 出勤日数

令和7年7月における出勤日数は19.5日で、前年差1.0日増であった。男女別にみると、男は20.9日で前年差0.6日増、女は18.5日で前年差1.1日増であった。

##### (2) 通常日1日の実労働時間数

令和7年7月における通常日1日の実労働時間数は6.8時間で、前年差0.1時間増であった。男女別にみると、男は7.6時間で前年差0.2時間増、女は6.3時間で前年と差は無かった。

#### 3 常用労働者数

令和7年7月末現在在籍している常用労働者数は23,132人であった。男女別にみると、男は9,230人、女は13,901人であった。

毎月勤労統計調査特別調査山口県結果

区分	きまって支給する現金給与額 円	特別に支払われた現金給与額 円	出勤日数 日	通常日1日の実労働時間数 時間	常用労働者数 人
調査産業計	206 827	358 473	19.5	6.8	23 132
男	280 074	551 918	20.9	7.6	9 230
女	158 192	230 244	18.5	6.3	13 901
建設業	285 457	489 139	21.4	7.5	2 348
製造業	263 340	479 392	21.0	7.5	1 402
卸売業、小売業	201 689	297 779	19.4	6.9	8 020
宿泊業、飲食サービス業	72 188	41 488	14.5	4.6	1 069
生活関連サービス業、娯楽業	153 011	72 511	19.5	6.3	2 121
医療、福祉	183 192	328 619	19.0	6.4	2 064
全国（調査産業計）	215 585	310 784	19.3	6.8	1 584 319

注) 1 特別調査は、常用労働者1～4人の事業所を対象に、毎年7月末日を基準日として行う全国調査である。

2 「区分」欄は、日本標準産業分類（平成25年10月改定）に基づく16大産業（「鉱業、採石業、砂利採取業」、「建設業」、「製造業」、「電気・ガス・熱供給・水道業」、「情報通信業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「金融業、保険業」、「不動産業、物品賃貸業」、「学術研究、専門・技術サービス業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」（その他の生活関連サービス業のうち家事サービス業を除く）、「教育、学習支援業」、「医療、福祉」、「複合サービス事業」、「サービス業（他に分類されないもの）」（外国公務を除く））のうち主な産業を掲げている。